



吉井中学校通信

～高い志を持ち、心豊かでたくましい生徒の育成～

うきは市立吉井中学校
第 15 号
令和7年10月17日 発行
文責 校長 金子 敬尋

募金活動がしっかりできました

赤い羽根共同募金の活動の一環で、10月1日(水)に募金活動を行いました。学校でボランティアの募集をしたところ、たくさん子どもたちが希望してくれて活動を行うことができました。募金活動に参加した子どもたちは、大きな声を出しながら募金の呼びかけを行いました。市内の多くの方が笑顔で募金に協力をしていただき、活動した子どもたちも達成感を味わうことができました。参加してくれたみなさん、お疲れさまでした。



毎日の練習の成果を発揮した演奏でした



10月2日(木)に筑後市のサザンクス筑後で筑後地区連合音楽会が行われ、本校吹奏楽部が出場しました。この音楽会は毎年行われており、うきは市からは吉井中学校と浮羽中学校が隔年で参加し、今年は吉井中学校が出場しました。観客席から聴いていましたが、偶然となりの席にこの音楽会の前会長さんが座っておられ、お話をする機会がありました。その中で吉井中の演奏を聞いて「とても練習をしていることがわかる演奏だ。とってもいい演奏だった。」と褒めていただきました。吹奏楽部の日頃の活動がしっかりと発揮できたステージだったと思います。吹奏楽部のみなさん、がんばってききましたね。

P T A美化作業 保護者と子どもで一緒にがんばりました



10月4日(土)に運動場の美化作業を行いました。これは本校PTA環境整備委員会の活動で、環境整備委員になっている保護者の方に行っていただきました。運動場の除草を中心に行っていただきましたが、当日は部活動に来ているソフトボール部、ソフトテニス部、野球部、水泳部の子どもたちも手伝ってくれて大変助かりました。保護者と子どもたちが一緒に活動ができて、とてもいい取組になったと思います。参加していただいた委員の皆様、手伝ってくれた生徒のみなさん、ありがとうございました。

本年度最後のブロック新人大会

中体連のブロック新人大会で唯一行われていなかったブロック新人柔道大会が、10月11日(土)に大刀洗町柔道場で行われました。他の競技は9月に行われたのですが、柔道は柔道競技部細則の中に「柔道修業期間を6カ月以上経過した中学生のみ、大会に参加することができる。」という文言があり、中学生になって柔道を始めた子どもの試合出場を可能にするため、柔道大会は9月ではなく10月に実施されました。柔道部の子どもたちは、日頃の練習の成果をしっかりと発揮してきました。男子団体決勝戦で大刀洗中学校に敗れ、残念ながら筑後地区大会には進むことができませんでしたが、これからまた稽古に励み、精進していくと思います。



福岡県最高峰の舞台で

10月11日(土)に福岡市の博多の森陸上競技場において、福岡県中学校新人陸上競技大会が行われ、本校からは筑後地区大会で入賞した内山翔希くんが共通男子砲丸投げの種目に出場しました。福岡県最高峰の大会に出場し、競技ができたことは、今後の競技生活に大きな意義があったと思っています。3年生の夏(総合大会)でも同じ思いができるよう、これからも競技仲間と共にがんばってほしいです。内山くん、県大会出場おめでとうございます！

